



組合の概要

■ 地方公共団体の数

市	11
町	8
一部事務組合等	15
計	34

■ 組合員数および被扶養者数

一般職組合員	12,018人
特別職組合員	41人
市町村長組合員	17人
特定消防組合員	1,462人
長期組合員	2人

市町村長長期組合員	2人
継続長期組合員	1人
任意継続組合員	119人
組合員数合計	13,662人
被扶養者数	10,903人

厚生年金保険経理・退職等年金経理・経過的長期経理

被用者年金一元化後の長期(年金)給付を行う経理です。

共済組合は、組合員保険料・掛金・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

■ 厚生年金保険経理 (単位:千円)

収入	17,915,674
支出	17,915,674

■ 退職等年金経理 (単位:千円)

収入	1,143,119
支出	1,143,119

■ 経過的長期経理 (単位:千円)

収入	74,685
支出	74,685

退職年金等預託金管理経理・経過的長期預託金管理経理

全国市町村職員共済組合連合会から預託を受けた資金を貸付経理等に貸し付けている経理です。

共済組合は、その運用益をすべて全国市町村職員共済組合連合会へ払い込みました。

■ 退職年金等預託金管理経理 (単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	5,690
支出 (連合会への払込金)	5,690

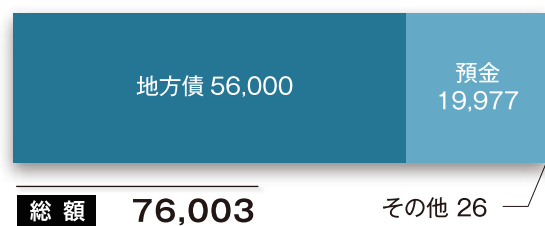
■ 経過的長期預託金管理経理 (単位:千円)

収入 (地方債等の運用益)	1,359
支出 (連合会への払込金)	1,359

資産構成 (単位:千円)



資産構成 (単位:千円)

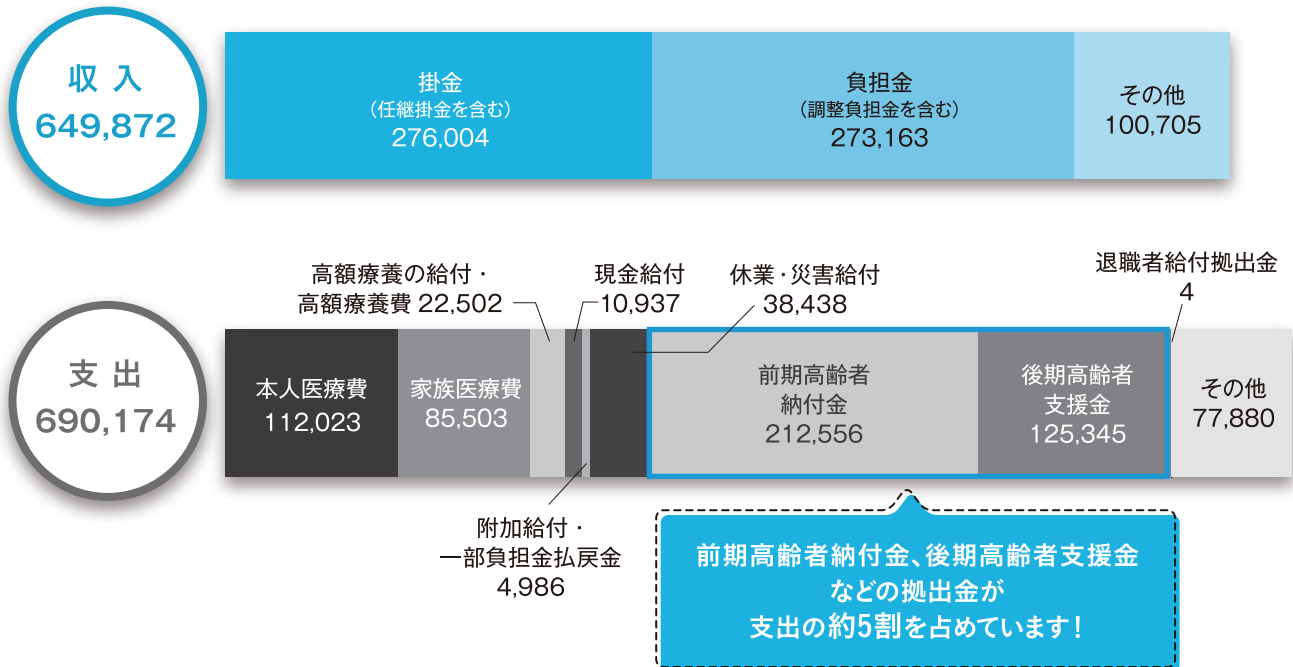


短期経理

組合員と被扶養者の病気やケガ・出産・育児・災害等における給付と、前期高齢者納付金をはじめとした各拠出金の納付および介護納付金に係る掛金等の徴収・納入を行う経理です。

支出面ではコロナ禍での受診控えの影響が大きく、またインフルエンザによる受診者数が例年の数パーセント程度にとどまったこと等から、医療費は予算を約3億円下回りましたが、高齢者医療制度への拠出金・介護納付金が高い水準で推移していることから約5億円の損失金が発生しております。

【組合員一人当たりの短期に係る年間の平均収支状況】(単位：円)



(注) 1.算定基礎となる組合員数は、当該年の4月から翌年の3月までの組合員(任意継続組合員を含む。以下同じ。)数の合計の平均とする。
2.介護納付金の納付に要する費用に係る収入・支出を除く。

■ 短期分 (単位：千円)

収入	8,907,070
支出	9,454,750
当期損失金	547,680
短期積立金	1,514,561
欠損金補てん積立金	344,668

■ 介護保険分 (単位：千円)

収入	882,786
支出	913,806
当期損失金	31,020
介護積立金	5,227

業務経理

地方公共団体からの負担金と全国市町村職員共済組合連合会の交付金および短期経理からの繰入金等の収入をもとに、短期(医療)給付および長期(年金)給付事業のための経費、その他共済組合の運営に要する諸費用の支出を行う経理です。

(単位：千円)

収入	244,881
支出	228,192
当期利益金	16,689
積立金	491,089

保健経理

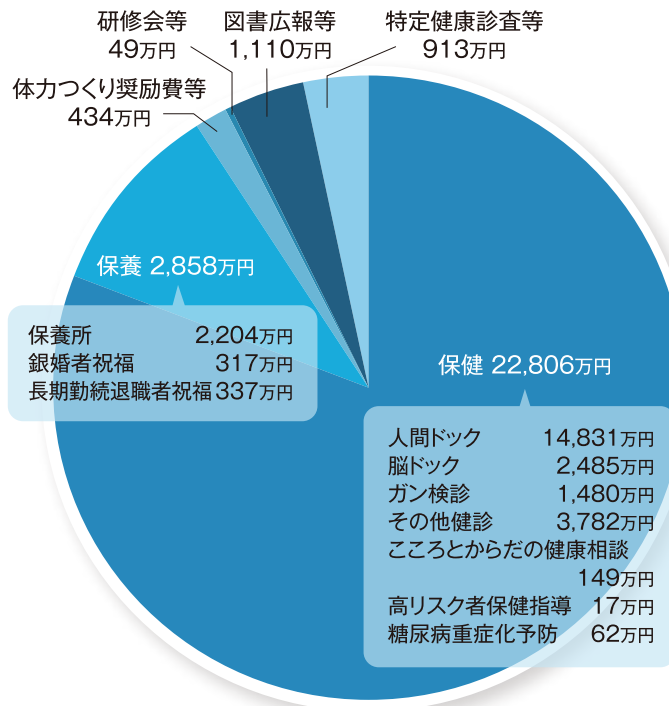
医療費増高対策として、組合員と被扶養者の疾病予防や健康保持増進を目的とした福利厚生事業を行う経理です。

コロナ禍の検診控えや、医療機関の検査の一時停止等の影響により、事業費用は予算を約1億円下回る結果となりました。令和3年度は、人間ドック・脳ドックの助成対象を35歳以上から30歳に引き下げるなど、組合員並びに被扶養者の生活習慣病の予防対策をさらに強化いたします。皆様には、ライブ配信による健康づくりセミナー等の各種保健事業をご活用いただき、健康管理に心がけてください。

(単位:千円)

収入	356,142
支出	355,878
当期利益金	264
積立金	1,426,833
欠損金補てん積立金	3,803

事業費用 2億8,170万円



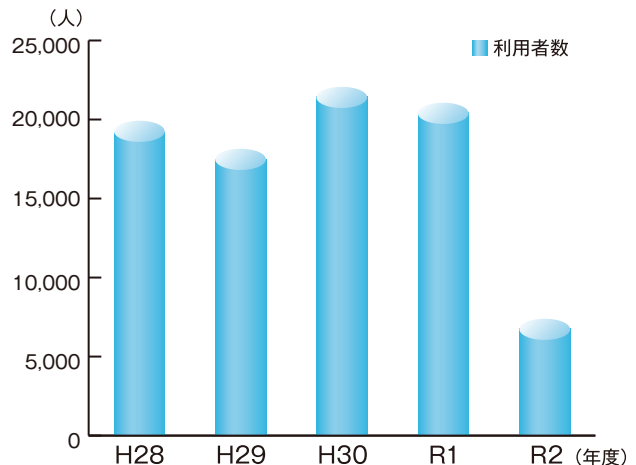
宿泊経理

組合員と被扶養者の保養施設として運営している「おびし荘」の経営を行う経理です。

コロナ禍の影響が大きく、年度初めの2ヵ月半にわたり臨時休館となり、営業再開後は僅かながら持ち直したものの、再びの感染拡大により利用者数は低迷し、ひっ迫した状況が続いています。引き続き客室稼働率を50%に抑える等の感染防止対策に万全を期し、サービス向上に努めてまいります。3月にお手元に配付しました宿泊利用特別割引券をご活用ください。

(単位:千円)

収入	237,271
支出	235,989
当期利益金	1,282
積立金	692,966
欠損金補てん積立金	37,189



貯金経理

組合員の皆様からお預かりした貯金を安全かつ効率的に運用し、その利益を皆様に還元する経理です。

長引く低金利の中、貯金事業については利率1.0%を維持しております。令和2年度の平均運用利回りは1.54%でしたが、今後は低下していく見込みです。引き続き安全性を重視した運用をまいります。

(単位:千円)

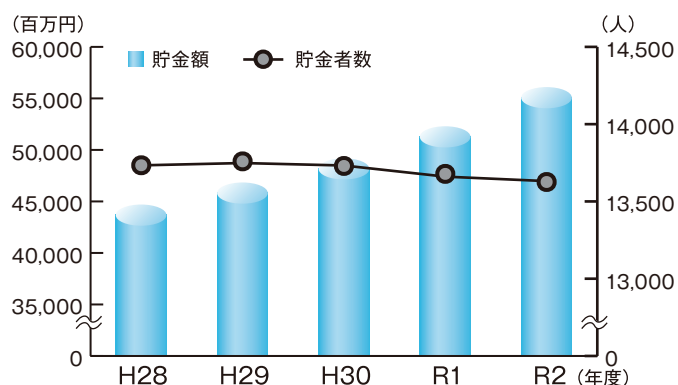
収入	941,854
支出	621,138
当期利益金	320,716
積立金	5,436,606
欠損金補てん積立金	2,752,940

資産構成

(単位:千円)

運用区分	金額	割合
普通・定期預金	6,112,444	9.67%
国債	13,054,041	20.64%
地方債	7,698,200	12.17%
政保・公社公団債	11,626,454	18.38%
社債	24,759,656	39.14%
合計	63,250,795	100%

【貯金額および貯金者数の推移】



貸付経理

預託金管理経理(年金財政)から資金を借り入れて、組合員の皆様の生活必需品や住宅建築等、必要な臨時資金の貸付を行う経理です。

令和2年度は、宿泊経理への繰入を行った結果、損失金の計上となりました。貸付件数・貸付金残高ともに減少傾向が続いております。自動車購入から入学・就学各種資金が必要なときは、ぜひご利用ください。

(単位:千円)

収入	13,359
支出	109,688
当期損失金	96,329
積立金	430,886
欠損金補てん積立金	50,304

貸付金の利用状況

(単位:円)

貸付区分	金額	割合
普通貸付	264,507,001	26.29%
住宅貸付	570,366,050	56.70%
災害貸付	2,550,947	0.25%
医療貸付	463,535	0.05%
入学貸付	30,422,556	3.02%
修学貸付	119,355,972	11.86%
結婚貸付	16,890,409	1.68%
葬祭貸付	1,533,058	0.15%
合計	1,006,089,528	100%

【組合員1人当たりの貸付残高と新規貸付件数の推移】

